

第一回 PTA 会長連絡会議アンケート

1、PTA 会長連絡会議に参加した感想、参考になったこと、もう少し聞きたかったこと、ご意見など

- ・役員を選ぶ参考になった
- ・参加されている方々が各自意見を持っていて「やらされている」とは思わなかった。最終的には子ども達のためにやっている、そういう思いが伝わりました。
- ・役員選出方法など PTA 活動(セミナーなど)を下地から作り自分から役員になりたいという方が出ていて話が興味深かった。また、任意団体なのに参加を強要させているという実態を見直す方向で。
- ・地域、規模によって問題が違い、また、これまでの歴史によっても新しく見えてきた課題が違う。誰のための PTA か、PTA は任意であるが活動をどう周知するかなどで共通のシステムがいるのではないかと思います。
- ・今回初めて参加させて頂いて自分の悩みと同じ悩みを持っているなと思いました。特に役員の選出に関してはどこの学校も同じように毎年困っているそうです。今後も永遠のテーマだと思います。
- ・様々な人の考え方や取り組みを話し合えてよかった。
- ・悩みはどこも同じで明確な解決策も見えづらい。継続的な活動をするためには成果が見える感じられるようにできればと思います。ただ、具体的にどうすれば、という案が思いつかない。
- ・地域での違いが分かり良かった。任意についての考えに賛同できる意見が多く具体的な内容が聞けて良かった。
- ・もっと PTA のメリットが目に見えて皆さんが参加しやすくなっていけば良いと思いました。
- ・意見交換をととても楽しみにしていたのですが周りの音も大きくて聞き取れないことが何度かありました。話し合う場所を1班ずつもっと離れて配置するか部屋が別れて話せたら良かったのにはと思いました。くじ引きで席決めはとても良いと思います。
- ・不満の中に「想い」を持っている役員がいるが想いが強いから不満があると感じた。
- ・PTA 活動のメリット(役員として)をどう伝えるのか、そもそもどんなメリットがあるのかについて議論できれば。家庭の時間を使って活動するメリットを示せるのか。
- ・地域との連携方法、手段。子ども会の存続、活動状況。
- ・話し合って終わりではなく何か問題点や課題点などに「こうして行こう！」といった結論が出ればなあ、と思います。
- ・地域によって生徒数の多いところ少ないところがあるが、いろいろ考えていかにコミュニケーションをとり組織力、地域力を高めているかを工夫していることを知りました。特におやじの会は元気で将来性を感じました。
- ・感想として学校によって実施している選出やイベントが少しずつ異なることに気づきました。行動によって変えていけることを実感しました。より良い活動ができるようにしていきたいと思います。
- ・各学校情報交換時間が必要と感じた。色々な意見あるが子どもと親との関わりが PTA。自分自身が楽しめるよう周りに広める。
- ・開催時期と見直して現会長のみ参加では会議で勉強したことを今後の活動に出していく時間が少ないと思う。
- ・子ども達のためという思いで PTA 活動に参加していきたいし、参加してくれる会員

の方が増えるといいと思った。

- ・楽しい PTA 活動をすること、地域との連携などが役員選出に関係してくると感じました。

- ・昨年に引き続き2回目の参加ですが、他校の話は参考になります。最終発表のご意見に対しては自分がどうしたいか決意しようとする意志が感じられなかったので個人的には反対でしたが色々な意見が出ることは良いと思います。12月にあと一回あるようですが、この一回は不要かな、と思います。

- ・毎年出席される方にとっては同じような議題であって結論が出ないこと。また、十分な発言時間がないと思いました。

- ・各校、会長職の方は男性がやっていて少し驚きました。神屋小学校ではここ数年、行事などの挨拶は男性、事務的なものは女性と別れ、夫婦でやっています。当たり前のように感じていましたが他校のお話を聞くことができるのはとても助かります。

- ・他の学校の状況が聞けて良かったです。地域によって様子がずいぶん違いました。

- ・今回は春日井のいろいろな地区の方とシャッフルで意見交換ができて、自分の地区だけでは分からないことや考えてもみなかったような意見が聞けてとても良かったです。

- ・悩みや問題は話しましたが、解決の糸口までたどり着いていないので、もう少し時間があると良かったかな、と思いました。役員選出の難題はどこも共通のようなのでまた色々な意見を聞いてみたいと思いました。

- ・各学校でどんな活動をされているか分かりませんが、何をするにも「子どものために」というのが最終ゴールなのだと感じました。そのために動ける方と動けない方がいるとは思いますが、それをサポートしてくれる連携があるともっと活動しやすいのではないかと思います。

- ・小規模小学校のため大規模小学校の話が聞けて良かった。選出方法など地域との繋がりがとても参考になったので今後活かしていきたい。

- ・皆さん積極的に参加されているので驚きました。各校、いろんな取り組みをされていて勉強になりました。どうすれば PTA 選出がくじやじゃんけんでなく立候補によって決定できないかと悩んでいます。

- ・初めて参加しました。何をどう進めて良いか分からないですが、各校の会長さんのお話を聞けて良かったです。早速 PTA の会で実行していきたいと考えています。

- ・全員でないかもしれないが子どものために何かしたいと考えている。PTA 会員へのアプローチ、まきこみ方法にももっと情報共有したかった。

- ・それぞれの小中学校の PTA 会長さんの生の声や考えが聞けて勉強になりました。各地域の PTA 活動の現状と課題も参考になりました。

- ・意見交換の時間に限りがあるので話きれない部分も出てくると思います。各会長さんお忙しいとは思いますが前もって話し合いテーマに沿った資料を準備することも可能かと思います。

- ・前回は中学校区で集まっての意見交換であったが今回はランダムで様々な地域が集まって情報交換ができたのでとても良い機会になりました。ただ、中学校区での集まりも顔の見える関係ができてそれはそれで良いと思います。

- ・おそらく毎回同じ内容が出ているのではないかと思います。具体的な課題についての解決策などを議論提案できる場になれば良いと思います。

- ・任意加入であること PTA 不要論など今話題になっていることを語り合えたのは良かった。役員任期はほぼ1〜2年なので問題意識があってもそれを解決するまでには至らず結局先送り、で、組織を保つためのみの活動で終わってしまっているのかなー、と思いました。みなさんやる気はあるのに、、、。

- ・色々な思いがあっても単年ではなかなかうまくいかないこと。

- ・任意参加についての様々な考え方が学びとなりました。
- ・情報交換の場において自分の小学校以外の状況が分かり地域によって色々な課題があるのだなと思ったのと、それに対して様々な取り組みをしていることも知ることができて良かったです。ただ、せっかく情報交換とかをしても連絡先が分からずその後どうなったか分からないのでそのフォローをしてほしい。
- ・当会議を任意参加にしてみしてほしい。
- ・役員選出については各グループ様々な意見があり岩成台小学校でも毎年問題になっていることから貴重な意見として聞かせていただきました。任意加入についてもこういった形で会員の方に伝えていけば良いのか自分なりに参考にさせていただきます。
- ・各校の取り組みが聞けたことは参考になる。自校に持ち帰り役員で共有してみたいと考えてます。事業の削ぎ落とし、縮小化など最終的には子どものためになるのか？という視点を持って取り組むことの大事さを学びました。
- ・3年連続でPTA会長をされている西山小学校の会長様の話で、この会議に3年出席しているが毎回同じ内容で問題点が上がっても実質改善されているのか？問題意識の共有だけでは変わらない。

2、「家族で平和を大切にしよう」について、気になることや市P連として取り組むと良いことなど、ご意見をお聞かせください。

- ・色々な情報を提供すること？
- ・海外の子ども達の現状を伝え日本の当たり前で生活できることに感謝できる心を育む事業を展開する。
- ・単Pも市Pも楽しい活動をアピール
- ・市P連として取り組んでも末端の家庭までその取り組みを行き届かせるのは難しいなと思います。
- ・平和とは何か？また、では今私たちは平和なのかどうか？について確認できるような活動が必要だと思います。
- ・立しよう運動などが地域レベルでもっと積極的にできると良いと思います。
- ・行政サービスとPTAの地域活動の住み分けとバランスを考えていきたい。
- ・普段の何気ないこと＝平和を意識するための何か場を提供できたら良いのかなと思います。
- ・難しいテーマですが、平和とは何かを皆んなで統一する必要があると思います。
- ・地域行事に参加させて頂くことでPTAもそうですが、町内(子ども会未加入)行事への参加も親の都合で子ども達に影響していると思います。PTAを通じ学区内の地域への理解などに力を入れることが最重要と考えます。
- ・日常の中で平和について話し合うことがあまりないので話し合う機会を学校などでできたら嬉しい。
- ・学校を通じて地域が協力して助け合う姿を次世代へつなげていく、PTAの役割なのではないかと思いました。
- ・自分が不勉強だったことも大きいですがPTA会長になるまで市P連の活動についてほとんど知りませんでした。もう少し一般の単P会員にも身近に分かるようなより一層の広報があると良いと思います。
- ・なんでもない一日ありがたい
- ・家族で話し合う。”平和”という題材は大きいので日々あった出来事を話す。

- ・家族だけでなく地域での活動の中で地域全ての子育ての協力。
- ・近くの小中で出来ることがあれば良いかな。
- ・子どものために何が出来るのかを考えていくようアピールしたいと思います。日常が平和であるとの重要性に気がつくと思います。
- ・難しいことではなく日々の中でメディアで取り上げられていることを例に夫婦、子ども達に話していけば良いかな、と思います。今年度の福祉フォーラム等とても良いと思います。
- ・親と子ども達とのレクリエーションの場を設ける。イベントの開催など。
- ・テーマが大きすぎで何をすれば良いか分かりません。
- ・あいさつ運動(地域全域)
- ・動員で集める方法を見直して欲しい。市 P 連が進めるもの他校でやってよかった活動などを情報としておろして欲しい。
- ・リニア縦坑工事について。通学路の安全確保について。
- ・がんばってください
- ・残念ながらこのテーマで話し合いが持たれていませんでした。家族という単位、個を PTA が全て見ていくことは難しい。個が PTA に目を向ける事、そして、相互に良い関係を築くことが平和に繋がるのではないかと思います。
- ・家族だけでなく地域との連携による平和と地元を大切に。
- ・